

日本鉄鋼認証標準物質（JSS）新製品販売開始のお知らせ

2025 年 2 月 6 日より、下記品種の販売を開始いたしました。

なお、購入手続きにつきましては、

JFE テクノリサーチ 倉敷事業部 材料試験部

(Tel : 086-447-2669、e-mail : jss_kurahanbai@jfe-tec.co.jp)

にお問合せ下さい。

1. JSS 023-11（炭素鋼シリーズ 13 炭素鋼）

一般の商取引用に製造された鋼の一部を素材として作製した、炭素含有率 0.1 %レベルの炭素鋼の認証標準物質です。精確さ管理などの通常用途の他、JIS G 1211-3（鉄及び鋼－炭素定量方法－第 3 部：燃焼－赤外線吸収法）、JIS G 1215-4（鉄及び鋼－硫黄定量方法－第 4 部：高周波誘導加熱燃焼－赤外線吸収法）、及び JIS G 1228-3（鉄及び鋼－窒素定量方法－第 3 部：不活性ガス融解－熱伝導度法）における検量線作成用鉄鋼標準物質として使用できます。

認証値表

単位：質量分率 %

成分	C	Si	Mn	P	S	Cu	Al	Sol.Al	N
認証値	0.1252	0.203	0.674	0.0135	0.00342	0.0113	0.0422	0.0411	0.00318
不確かさ	0.0007	0.003	0.007	0.0002	0.00007	0.0002	0.0005	0.0005	0.00014

Sol. Al：酸可溶性アルミニウム（acid soluble aluminium）

－販売製品形状：250～1410 μm 切粉 150 g 入り

－素 材 製 造：JFE スチール（2016.05～2016.11）

90 mm×150 mm×200 mm、数量 42 個（総重量 880 kg）

－試 料 調 製：JFE テクノリサーチ（2024.01～2024.06）

フライス盤切削調製

表面仕上げ 表面黒皮を除去した後、2 mm 研磨

－認証値決定分析：10 分析所（2024.06～2025.01）

東北大学金属材料研究所、物質・材料研究機構、大阪産業技術研究所、

日鉄テクノロジー東日本事業所（君津）、

日鉄テクノロジー九州事業所（大分）、

JFE テクノリサーチ東日本事業部（京浜）、

JFE テクノリサーチ東日本事業部（千葉）、

日鉄テクノロジー東日本事業所（鹿島）、コベルコ科研高砂分析室、

日本冶金工業川崎製造所

2. JSS GS9-3（ガス管理シリーズ 水素管理用）

鋼中ガス分析管理用試料の更新品です。

この品種は、鋼中の水素分析の管理試料として利用できます。

分析成績表には、水素含有率の合意値が表示されています。この合意値は、認証値に準じて水素分析装置の校正や分析値の信頼性評価などに使用できます。

合意値：ISO Guide 30：1992（JIS Q 0030：1997）で定義された用語。標準物質において、室間試験によるか、又は適当な複数の機関若しくは専門家間の合意に基づいて得られた量の値。

分析成績表

単位；μg/g	
成分	H（合意値）
合意値	1.9
不確かさ	0.1
併行許容差（r）	0.3
室内再現許容差（Rw）	0.4
室間再現許容差（R）	0.4

- －販売製品形状：約 5 mm φ×245 mm の棒状試料 8 本入り 320 g 入り
- －素 材 製 造：大同特殊鋼（2013.03～2013.09）
SUS304 固溶化熱処理仕上げ 8,800 本（360 kg）
- －試 料 調 製：JFE テクノリサーチ（2024.04～2024.06）
箱詰め
- －認証値決定分析：11 分析所（2024.07～2025.01）
東北大学金属材料研究所、物質・材料研究機構、
日鉄ステンレス、JFE テクノリサーチ東日本事業部（京浜）、
JFE テクノリサーチ東日本事業部（千葉）、
日鉄テクノロジー研究試験事業所（尼崎）、コベルコ科研高砂分析室、
大同分析リサーチ、愛知製鋼、山陽特殊製鋼、日本冶金工業川崎製造所

以上